



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報

**ROTARY 2000:
ACT WITH
CONSISTENCY
CREDIBILITY
CONTINUITY**



**ロータリー2000:
活動は—堅実、
信望、持続**

1999～2000年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー雑誌月間

第639回 平成12年 4月26日（水）

〔本日のプログラム〕

- | | |
|-------------|---|
| 1. 点 | 鐘 |
| 2. ロータリーソング | |
| 「奉仕の理想」 | |
| 3. 食 | 事 |
| 4. 会長の時 | 間 |
| 5. 幹事報告 | 告 |
| 6. 委員会報告 | 告 |
| 7. クラブフォーラム | |
| 8. 点 | 鐘 |

次回予告
★ 5月 3日（水）
休会（憲記念日）

★ 5月10日（水）
夜間例会
5月セレモニー
会員卓話
藤堂 孝一君

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日 (12:30~13:30)	会長	福井 輝文
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	梶田與之助
事務局	宮崎県佐土原町大字下野阿3887-17 ☎880-0212	幹事	恒吉 正志
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会計	林 厚雄
		会報委員長	池田 仁志

第638回例会記録

(2000. 4. 19)

☆会長の時間

会長 福井輝文君

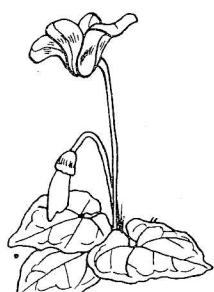
皆様 今日は
第638回の例会です。
始めに、ビジターの紹介を致します。
西都RCの吉鷹君です。
ようこそお出で頂き、有り難う御座います。

本日は待望の新入会員、太田忍君の入会式を行います。
先週、体験出席の赤木政貴君の入会もほぼ確実と思いますので、私の本年度の目標の一つ、会員増強、純増3名にあと1人です。

何とか頑張りたいと思います。
それから、今日は『ロータリーの花壇』
創りの予定でしたが、あいにくの雨の為、
申しわけありませんが、次の機会まで延期致します。

お手元に配布しました、コピーはそれ
ぞれお読み頂きますよう、お願いします。

あと、後藤君の会員卓話がありますの
で、本日の会長の時間はこれで終わりま
す。



☆幹事報告

幹事代行 吉田康一郎君

例会変更及び休会通知はありません。

会長からもありましたが、花壇創りが
雨のため中止になりました。

色々準備して下さる予定の方には大変
ご迷惑とおもいますが、次週天気がよければ、花壇創りを実施いたします。

よろしくお願ひしておきます。

☆出席報告

委員長 柳田光寛君

会 員 数	26名
例 会 出 席 者	21名
出 席 率	81%
メークアップ者数	2名
修 正 出 席 率	88%
欠 席 者 名	鮎川、柳田、林(卓)

5月から、新会員も加わり、出席率UPを期待したいと思います。

☆会員増強委員会

委員長 藤堂孝一君

本日、久しぶりに待望の入会式を行う
ことが出来ます。

後藤会員推薦の太田忍君です。
ご入会、おめでとうございます。

これからは、我々佐土原R C の仲間として、大いに集い、語り、遊び、楽しんで頂きますよう、切にお願い致します。新戦力として、期待しております。

☆エレクトセミナー研修報告
会長以外 梶田 興之助 君

4月16日（日）、鹿児島県姶良町の「サンピアあいら」に於いて、クラブ会長エレクト研修セミナー（P E T S）が実施され、行って参りました。

第2730地区、ガバナーエレクトの安満良明君より「この研修は今年度は6時間、来年度は9時間が予定されているとのことでした。

研修の内容を簡単にご説明申し上げます。午前中が第1回本会議で、

1. ガバナーエレクトより次年度のR I テーマ・R I プログラムについて
2. 次年度地区組織及び地方運営方針の説明がありました。

基本方針として、フランク・J・デブリンR I 会長エレクトは「21世紀における我々の使命は何か？」と問い合わせられ「変化を恐れず積極的に行動を。意識を喚起し進んで行動を」を2000~2001 年度R I テーマとして示されました。

強調事項として、

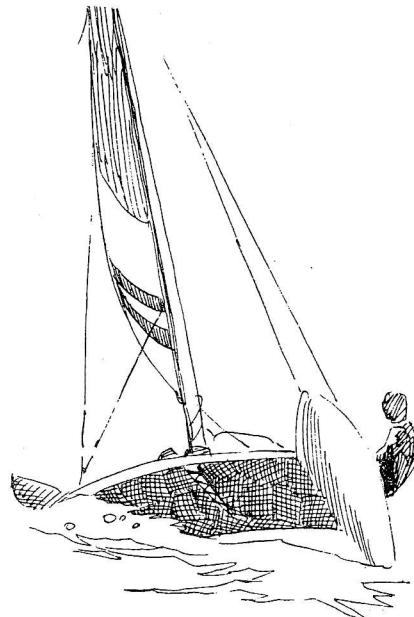
1. 増強と拡大と退会予防
2. 広報とメディアの活用
3. 新世代の育成
4. 社会奉仕
5. 世界社会奉仕
6. R I 財団への協力

7. 米山記念奨学会への協力を挙げられました。

午後は、R I 日本サービスセンター西日本担当室長、片岡暁子氏により、延々1時間半にわたる手続要覧の講演がありました。片岡氏は、現在手続要覧の翻訳を行っている方で、英訳が判らない時は遠慮なく電話下さいということでした。又、分区代理は次年度からは名称が変わりまして、ガバナー補佐となり、西都R、Cの尾崎公男君が、宮崎県中部（宮崎6 R C・佐土原・西都・高鍋）の計9 R C のガバナー補佐に選任されています。

研修セミナーの会場で次年度5月にライラを実施して下さいとの要請がありましたので「我がクラブは小人数のクラブですから」と一応お断わりしたのですが9 R C の中でライラを行っていないクラブは佐土原だけということで、是非ともとの依頼がありましたので、お引き受けすることに致しました。

皆様のご協力をお願い申し上げます。



☆会員卓話

岩切 正司君

私がお説教でもないでしょから、
本日は、スカイネットアジア航空の話を
致します。

九州のポテンシャルを生かしたニッ な路線展開

(それは徹底的なマーケティングに基づき自信をもって展開していくことです)

基本計画

1拠点集中型の路線確保は、利用者に
とっては日帰りができるというメリット
当社にとっては拠点維持と人材の確保の
効率化をもたらします。

お客様に気軽な航空運賃を提供するた
め、私達は次の計画を展開いたします。

◎1年目に福岡⇒宮崎、宮崎⇒福岡。

2年目に福岡⇒ソウル(院)を結び、
ソウル⇒福岡⇒宮崎を通しの価格、
つまりソウル⇒宮崎の直行便と同一
価格に設定する。

◎当面は九州各空港から福岡に集客さ
せて、そこからアジア線へ接続する
手法をとる。これにより、集客率
(国際線)もアップします。

◎将来的には、マーケットを開拓して
各空港(九州)からダイレクト便を
就航させる予定です。

就航1年目に宮崎を選んだ理由

- ①空港から宮崎中心地まで約15分
- ②観光施設の充実(ホテル、施設等)
- ③ビジネス路線(80%がビジネスマン)
- ④他の交通手段の不便性(所要時間は車・バスで約
4時間、JRで約6時間 バス¥6,000、JR¥9,460)

運賃について

路線	正規運賃	ディスカウントチケット	SNA目標価格
福岡⇒宮崎	16,500	10,000~ 13,800	9,000
宮崎⇒東京	31,000	16,200~ 26,450	18,000
宮崎⇒ソウル	23,400	15,000	13,000
福岡⇒鹿児島	15,500	8,500~ 12,800	8,000
他の交通運賃	バス 福岡⇒宮崎 6,000		↑ (スカイネットにしか できない価格設定)
JR	福岡⇒鹿児島 7,700		

若者が立ちあがり、 立ちあがらせる まちは伸びる

若者が立ちあがっても、足を引っ張る
まちは駄目。

立ちあがりなさいと言っても、立ちあがらないまちも駄目。

このことは歴史が証明している。若者が
立ちあがった時代は伸びる。若者に権限
を委譲したところは伸びる。国も企業も
伸びる。能力もないのに青二才の息子に
社長職譲るところは例外だ。

世襲とは、若者に跡を継ぐという奮起
の手段であるはずなのに、いま世襲が目的
になってしまっている。農業に限らず
世襲的業種の親は、後継者難を嘆く前に
親が子に後継者たらんと奮い立たせる家
庭教育をして来ただろうか。

ここでも「総て人づくり」である。

(ふるさと教育 「第四の教育」より)